

# オチ子

新型コロナ対応版



「夜の密」

## 2020年 秋闘・年末一時金要求準備開始

### すべての仲間の暮らしと雇用・職場を守ろう！

#### 20秋闘はなぜ重要なのか

28日に安倍首相は辞任を表明しました。この最長政権が残した負の遺産を、どう対処していくのが今後の政治の課題です。

一方20年秋闘の第一の意義は、消費税増税とコロナ危機に端を発した急激な景気後退により企業の将来展望への不安がひろがるもと、暮らしと雇用、職場を守る労使関係を前進させることです。

コロナ危機を通じて、経済的利益を最優先する「新自由主義」の政策がいかに医療・福祉や雇用、働くルールを破壊してきたかという事が明らかとな

りました。

秋から冬にかけてコロナの感染拡大とインフルエンザが到来するかもしれないなか、国民のいのちと健康、暮らし雇用を守る為にも、医療や福祉制度の充実、労働者の雇用や地域経済を守る政治の実現が求められています。

#### 労働者を不安にさせる構造改革

8月5日に第一四半期決算発表がありました。

発表では「前年同期比で大幅減収、損失計上、遊技機事業、AM機器・施設、リゾート事業が新型コロナウイルス感染症

の影響を強く受ける。今後は新型コロナウイルス感染症の影響が残ることを想定し損失計上の見込み、構造改革に着手する。」とありました。

このグループ会社で働く労働者としては、この構造改革で、自分の職場は無くなってしまうのではないか、他社に売却されてしまうのではないか、固定費を150億円も削減するとすると、最悪希望退職などで、リストラされてしまうのではないかというよからぬ想像が先走ってしまいます。このコロナ危機のなか失業したら次の職などなかなか見つからないとんでもない事になってしま

う。今秋闘では構造改革についても、会社はどのように考えているか、労働者の立場に立って交渉していきたいと思

#### 秋闘要求アンケート開始！

秋闘開始準備として皆さんからの意見も参考に会社と交渉していく為、組合独自のアンケートを始めます。

長年サイモスでの「みんなの広場」もホームページリニューアルとともに以前のような匿名の投稿がなくなりました。

秋闘要求に関わらず、「みんなの広場」で書き込まれたような会社への不満や会社の構造改革についての不安、職場の不安でも構わないので是非アンケートにお答えください。

#### 秋闘・年末一時金アンケート



# 4こま漫画

川崎よしき



シヨートシヨート

## 感染対策

仙洞田一彦

新型コロナウイルスの潜伏期間は最長十四日らしい。だから十四日間経っても症状が出なければ、ひとまず安心ということだろう。

八月十五日（土）

都内某所で打ち合わせがあった。二十人以上入れるような部屋で四人の会議だから、「密」にはならない。出席者それぞれの間は一メートル以上空いていた。隣の人との間も一メートル。向かいに腰掛ける人との間も一メートル。しかも人と人との間には、段ボールの衝立が置かれていた。相手が見えるように、段ボールの真ん中は四角くくり抜か

れていて、透明のビニールが張ってある。打ち合わせ中四人はマスクをしていた。部屋に入るときはドアに近いテーブルの上に、置いてあったアルコールの霧吹きで、手を消毒していた。飛沫感染への対策は十分だった。午後二時から始まった打ち合わせは、五時近くに終わった。

建物の外に出たら、熱気がすごかった。部屋は冷房が効いていたから余計に暑さが応える。息が止まるようだ。「一杯やって行きますか」一人が言った。暑さのせいでも、声を出す気にもならなかったのか、他の三人は、うんともすんとも言わなかったが、とにかく駅方向に向かって一緒に歩き始めた。「ここ」

立ち止まったところは焼鳥屋だった。入口の扉という扉は外してあって、換気は問題ない。表の通りと店内は厚手のビニールが暖簾のように垂れ下がって仕切られていた。

先客は二人ばかりいたが、店内はガラガラ状態。虹のステッカーも貼ってある。先客の位置から離れたところにある四人掛けのテーブルに腰掛けた。二時間程飲んだり、しゃべったり。ここには人と人との衝立もなければ、四人でいっぱい小さなテーブル。マスクをしていたら飲めない。先ほどの打ち合わせ場所の飛沫感染対策は何だったのだ。自分を厳しく律することができる人間だったら、まっすぐ帰るべきではないか、などと飲んだ後に言っても仕方ない。

すべては間抜けな凡人の行為だ。愚か過ぎて、これでは場所も、集まった人物の名前も明らかにできない。今日の東京の感染者数385人。

八月十六日（日）

新型コロナウイルスは最短で、一日か二日で症状が出るらしい。体調に変化はない。日中は家にこもっていて、夕方近くのスーパーに買い物に出た。今日の感染者260人。

八月十七日（月）

さいわい出かける用事なしというか、出かける用事はコロナ以降、めっきり減った。昼寝に読書。体調に変化なし。今日は感染者161人。

八月十八日（火）

体調に変化なし。味覚も嗅覚も異常なし。207人。

八月十九日（水）

スーパーへの買い物。体調に変化なし。186人。

八月二十日(木)

発症の平均は五、六日らしい。どうやらなんともないようだ。しかし、もし、感染していたらどうしようかという不安がよぎる。焼鳥屋の敷居をまたいだとき、帰るべきではないのかという考えが浮かんだのは事実だ。これまで暑くて苦しいのを我慢してマスクをして来た。人との間を空けるように努力してきた。その努力が一瞬にして泡と消えた。感染していれば年齢からいつて人工呼吸器、エクモとか何とかにお世話にならないければならぬことは確実。病院のみなさんにも。いや病院にたどり着ける体力が残っているかどうか分からない。

とはいえ、人と人との付き合いは大事だ。ここまで生きてこられたのは自分一人の力じゃない。みんなの力があってこそだ。コロナ如きに負けてはいられない。しかしこの節、焼鳥屋まで付き合うというのはいかがか。判断のつきにくいところだ。339人。

将棋、藤井聡太十八歳二冠達成。最年少記録。

八月二十一日(金)

体調異常なしだが、あまりの暑さに昼寝。昼寝に目覚めて思う。あるともないともいえないが、危機に置かれていゝることは確かだ。そんな時に昼寝をされていていいのか。冷房の効いた部屋で読書などしていいいいのか。しかし熱中症も怖い。

自分を問い詰めても、焼鳥

屋の敷居をまたぐ軽率さは、

突然生じたものではなく、従来からわが身に備わっていたものだと開き直り。258人。

八月二十二日(土)

これで一週間。十四日の半分きた。体調変化なく、感染は取越苦労ではないかという気持ち起きる。256人。

八月二十三日(日)

久しぶりに雨が降り、気温も低め。体調に変化なし。2

12人。

八月二十四日(月)

体調異常ないが、やっぱり異常なしというだけでなく、異常なしを利用して、何か書き残すべきではないのか。数日を残すばかりとなったが、思うわりに真剣さが感じられない。95人。

八月二十五日(火)182人。

八月二十六日(水)236人。

八月二十七日(木)250人。

八月二十八日(金)安倍首相、辞意表明。病気理由に逃げた感じがしないでもない。

新型コロナウイルスの死者は貧困層が圧倒的に多いという。熱中症で亡くなる人も貧困層の方が多いのではないかと思う。エアコンがない。エアコンが故障したまま。エアコンを使える状態にあっても、冷房が嫌で使用していない人もいるようだが、避暑などということもできず、暑いところから逃げ出すことができな

いからだ。226人。

八月二十九日(土)

ちょうど二週間。あの日の感染はなかったようだ。体調に変化なし。発熱なし。ショートショート締切日。